

2021年5月13日

各位

会 社 名 株式会社富山第一銀行代表者名 取締役頭取 野村 充

(コード番号 7184 東証第一部)

問合せ先 取 締 役

田中 豊総合企画部長

(TEL. 076-424-1219)

「第15次中期経営計画」の策定について

当行では、新型コロナ禍におけるお客さまへの支援を最優先に取り組むために、第 15 次中期経営計画の公表を見送っておりましたが、今般策定が完了しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 基本理念

地域とともに。さらなる信認、さらなる進化を

2. キャッチフレーズ

MOVE BY A SENSE OF MISSION

-当行の持続的な発展への使命感に基づく行動を起こす-

3. 計画期間

令和2年度から令和4年度までの3年間

4. 基本方針

- (1) 富山第一銀行は、連結子会社および関係会社を含めた総合的な金融グループとして、 幅広い金融サービスをお客さまに提供することにより、お客さまの多様なご要望にお 応えします。
- (2) 富山第一銀行グループは、お客さま本位の業務運営を基本とし、役職員一人ひとりがイノベーションを意識し、さらにスキルアップすることにより安心・安全で利便性が高い地域金融機関グループを目指します。
- (3) 富山第一銀行グループは、健全な地域金融機関を核として地域経済の発展に寄与するため、確固たる経営基盤を維持します。

5. 戦略の概要、計数目標等

別添の資料をご覧ください。

以上

本件に関する問い合わせ先 総合企画部 経営企画グループ 本 島 (TEL: 076-424-1219)



第15次中期経営計画の概要

◆ 当行の未来を切り拓くための3年計画 『BRIDGE TO THE FUTURE』

第16次中計以降

安定した収益基盤・財務基盤を維持し、お客さま・株主・地域から信頼され、成長する地域銀行であり続ける

創立80周年へ

(2020.4~2021.3)

新型コロナウイルス禍において、第15次中計の 公表を見送り、顧客支援を最優先に取り組む

第14次中計

 $(2017.4 \sim 2020.3)$

- ・マーケット・チャネルに応じた 本部再編
- ·店質改革
 - ⇒お客さまのニーズに柔軟に 対応し得る組織体制の構築

第13次中計

 $(2014.4 \sim 2017.3)$

- ・本店の移転新築
- ·東証一部上場
 - ⇒当行の10年後の姿を展望した経営体質のステージアップ

基本理念

第15次中期経営計画

地域とともに。さらなる信認、さらなる進化を

キャッチフレーズ

MOVE BY A SENSE OF MISSION

- 当行の持続的な発展への使命感に基づく行動を起こす -

計画期間

2020年4月1日 ~ 2023年3月31日 (令和2年度~4年度)

基本方針

- (1) 富山第一銀行は、連結子会社および関係会社を含めた 総合的な金融グループとして、幅広い金融サービスをお客さま に提供することにより、お客さまの多様なご要望にお応えします。
- (2) 富山第一銀行グループは、お客さま本位の業務運営を基本 とし、役職員一人ひとりがイノベーションを意識し、さらにスキル アップすることにより安心・安全で利便性が高い地域金融機関 グループを目指します。
- (3) 富山第一銀行グループは、健全な地域金融機関を核として 地域経済の発展に寄与するため、確固たる経営基盤を維持 します。

12

第15次中期経営計画の概要

◆ 3 つのアクションへの挑戦

関連・関係会社との連携による総合金融サービスの提供 新型コロナの経済活動への影響長期化に対するお客さま支援 地域における **FALL FIRST BANK GROUP** お客さまのニーズに応じたコンサルティング営業の強化 としてのアクション 非対面チャネルの強化によるお客さま接点の拡大 持続可能な社会の実現に向けた取り組み ビジネスモデルの 総合金融サービス 抜本的な改革 各ステーク の提供 ホルダーとの 永続的な共生 地域銀行としての 経営基盤の強化への イノベーションへの アクション アクション 効率的な店舗体制の確立 デジタル技術の活用によるビジネスモデルの変革 計画的なシステム投資計画の策定・実行 高い健全性の維持 BPRによる事務効率化・営業店業務改革 リスク管理の更なる高度化 ダイバーシティへの取り組みと人財育成 安定的な配当方針の継続 RAFの取り組みを通じた経営資源の効率的活用 ガバナンス体制の強化・IR活動の充実

地域における「ALL FIRST BANK GROUP」としてのアクション

◆お客さまと地域の多様な要望にお応えできる総合金融サービスの提供機関として行動します。

コアビジネスの深化

FIRST BANK GROUP

富山第一銀行

富山ファースト・ビジネス

富山ファースト・リース

富山ファースト・ディーシー

富山ファイナンス

富山ファースト・エステート

ティ・エフ保険サービス

個人

- ・対面・非対面チャネルの充実による 面談機会の創出
- ・ライフステージ別コンサルティング
- ・資産形成・増大サポート

デジタル技術を利活用した お客さまの利便性向上

- ・インターネット支店のフルバンキング化
- ・非対面チャネルの充実
 - ・課題解決型営業の強化
 - ・経営計画の策定支援
 - ・バンキング業務とコンサル業務
 - の一体化 中小・個人事業者

新たな課題への対応

新型コロナ感染症の 経済活動への影響長期化

- ・緊急相談窓口の設置
- ・積極的な資金繰り支援



<安心感の提供> <地域経済の安定化>

持続可能な社会の実現

- ・4つの重点領域を定め、
- SDGsへの取り組みを強化
- 1.地域経済の持続的な成長
- 2.地域社会の持続的な発展
- 3.環境保全
- 4.健全な企業経営



<地域との共生>

大都市圏(東京・大阪)における推進

- ・ストラクチャード・ファイナンスの運用方法多様化と、リスク・リターンのバランスに優れたポートフォリオの構築
- ・事業承継につながるM&A
- ・PEファンド投資の継続と収益化

有価証券運用

・市場変動に左右されないポートフォリオの構築とインカム重視の運用

総合金融サ

ピ

・リスク管理の高度化

収益基盤の強化

地域銀行としてのイノベーションへのアクション

◆ 個々の役職員がイノベーションを意識し、業務プロセス改革とお客さまの利便性向上を目指し行動します。

総合企画部 ビジネスイノベーション室

<使命>

- ・次世代勘定系システムの開発に向けた 基本方針の策定
- ・コスト構造の改革に必要な戦略の立案
- ・当行ビジネスの革新、グループとの協働に かかる検討

営業店業務改革

- ・営業店業務のBPRの徹底
- ・バックオフィスのペーパーレス化
- ・本部集中業務の拡充
- ・セルフオペレーション、伝票レス化



実店舗



プロフェッショナル かつ多様な人財

お客さまの 利便性·満足度 向上

ビジネスモデルの変革

- ·Web取引完結
- ・スマホアプリの利便性向上
- ・ビッグデータの利活用
- ・キャッシュレス進展への対応

人財育成

- ・人材育成プログラムによる育成 (OFF-JT、OJT、外部出向、トレーニー、 グループ内人材交流)
- ・ダイバーシティ ・効率的な人員配置

経営資源の最適化

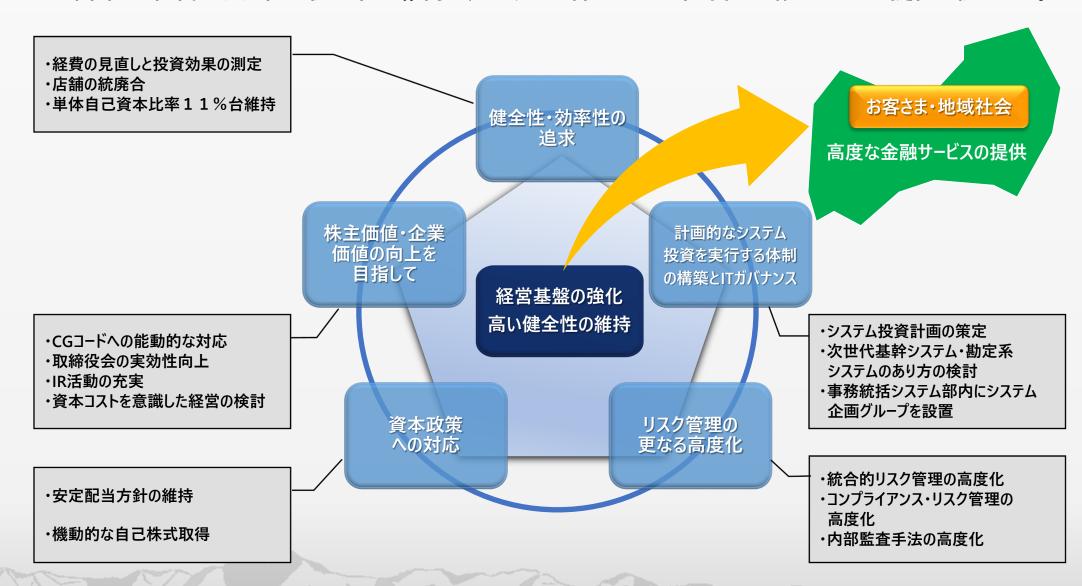
- ·営業店別収益管理
- ・RAF(リスクアペタイト・フレーム ワーク) の 運用とリスク管理の高度化





経営基盤の強化へのアクション

◆ 確固たる経営基盤と高い健全性を維持し、地域のお客さまにより高度な金融サービスを提供し続けます。



計数目標

- ◆ 長期的かつ安定的に金融サービスを提供していくための財務基盤と収益力を確保し、地域のお客さまに 愛され続ける金融機関グループを目指します。
- ◆ お客さま本位の業務運営を継続し、健全性・収益性・効率性を更に高めてまいります。

